

放課後子ども教室だよ

国見っ子わんぱく広場訪問

子ども教室充実のために

国見町では唯一の放課後子ども教室、国見っ子わんぱく広場が行われています。季節や行事に合わせ、活動プログラムの工夫をしています。体験的な活動、地域との交流活動を多く取り入れながら、子どもたちが楽しめるように工夫を凝らしています。

国見っ子わんぱく広場

国見町（12月24日）

国見っ子わんぱく広場は、国見小学校体育館や観月台文化センターを利用して開催しています。児童はスクールバスで下校するため平日の実施が難しく、土曜日を基本として毎月1回（夏季・冬季休業期間は2～3日）、年間10回程度実施しています。対象学年は1～3年生で、今年度は78名が登録し、活動に励んでいます。

訪問当日は「お正月遊び」と「もちつき体験」が行われていました。グループを2つに分けもちつき体験と福笑い遊びを実施し、その後全員で国見民話ジャンボカルタ遊び、もちの会食を行いました。もちつき体験を町内の寿クラブ連合会の皆さんに指導していただき、また連合会の皆さんが交代で福笑いやカルタ遊びにも参加するなど、地域の方との世代間交流が図られていました。児童数減により5つの小学校が1つに統合されましたが、地域と子どもたちの関わりを減退させてはいけないという教育委員会の思いがあり、地域との交流を積極的に取り入れています。

核家族化が進んでいる現在、本時の活動のように、子ども教室を通して世代間交流が図られていることは、大変意義深いことと思われます。

遊びに用いた民話カルタは、コーディネーターが自作したものです。遊びを通して自分が生まれ育った地域に伝わる民話を見聞きすることにより、地域に対する理解を深めるとともに、地域の歴史や偉人、産業にも興味が広がることが考えられます。また福笑いやカルタなど伝統的な集団遊びができるのも、子ども教室の特性を生かしてこそだと感じました。



国見っ子わんぱく広場 年間活動プログラム

名札作り	忍者ランド	ニュースポーツ	キンボールで遊ぼう！
野外体験活動（夏休み特別活動）		おやつ作り	創作活動
ピザ焼き・制作活動（特別体験活動）		科学教室	
お正月遊び（冬休み特別体験活動）		たのしく遊ぼう	

